

2021年1月27日

プレスリリース

岡安商事が大阪堂島商品取引所のストップロス取引の取扱い開始

大阪堂島商品取引所の取引参加者である岡安商事株式会社（本社：大阪市中央区／社長：姫野健一）は大阪堂島商品取引所で2021年2月1日から取引が開始されるコメを対象としたストップロス（損失限定）取引の取扱いを開始します。



損失限定取引の「スマートCX」。スマートCXは初期投資金額以上のリスクを負うことのない商品先物取引です。従来の商品先物取引では、相場の変動によっ

ては、投下した初期の投資金（取引証拠金）を超える損失が生じるリスクがありました。しかし、「スマートCX」ではロスカット発注の仕組み、リスクをカバーできる証拠金の設定等により、初期に投下した証拠金を超える損失が発生しません。予期せぬ相場変動により、ロスカット注文が取引証拠金の範囲内で成立しなかった場合は市場外で決済を行い、岡安商事がリスクを引受けます。

【損失限定取引（スマートCX）概要】

取扱銘柄	損失限定取引証拠金	委託手数料 (片道税込)	ロスカット 発注幅	倍率	損失許容額	変動率
東京コメ	500,000円	8,167円	500円	200倍	-100,000円	8%
新潟コシ	70,000円	1,584円	600円	25倍	-15,000円	8%
秋田こまち 17	70,000円	1,155円	600円	17倍	-10,200円	8%
宮城ひとめ 18	70,000円	1,155円	600円	18倍	-10,800円	8%

※損失限定取引証拠金は当初投資金額以上のリスクを負わないように設定されるため、相場の急変動によっては臨時に証拠金を変更される場合があります。

※当初投資金額以上の損失負担はございませんが委託手数料は損失に含まれませんので別途必要となります。

【問い合わせ先】 岡安商事株式会社 経営企画部（担当：梨本 03-5642-8585）

e-mail : help@okayasu-shoji.co.jp

 ホームページ : <https://www.okayasu-shoji.co.jp/>

大阪本社 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜2丁目3番8号 06-6222-0001
 東京本部 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目1番1号 03-5642-8551
 福岡支店 〒812-0038 福岡県福岡市博多区祇園町4-13 092-282-5300

商品先物取引業者：岡安商事株式会社

日本商品先物取引協会加入

お客様相談窓口：大阪本社管理部 TEL：0120-346-492 / 東京統括店管理部

TEL：0120-182-461

商品先物取引苦情相談センター

日本商品先物取引協会（東京）TEL：03-3664-6243

当社の企業情報は、当社本支店及び日本商品先物取引協会またはそれぞれのホームページで開示されています。

- 商品先物取引は委託に際して委託者証拠金の預託が必要になります。最初に預託する委託者証拠金の額は商品により異なりますが、最低取引単位（1枚）当り最高553,500円、最低4,250円です。但し、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので、注意が必要です。また、その額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
損失限定取引（スマートCX）は通常の商品先物取引とは異なり、最低取引単位（1枚）当り最高1,150,000円が必要となります。
- 商品先物取引による取引の額は、最初に預託する委託者証拠金の額に比べて著しく大きい額となります。具体的には、商品によっても異なりますが、対面通常取引の場合は委託者証拠金の額の約3倍から約50倍、対面損失限定取引（スマートCX）の場合は委託者証拠金の額の約2倍から約12倍の額にもなります。
- 商品先物取引は、相場の変動によって利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、委託者証拠金の額に比べて何十倍もの金額の取引を行うため、その利益や損失も預託している委託者証拠金等の額に比べると高いものとなることがあります。
- 商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によっても異なりますが、最低取引単位（1枚）当り最高8,250円、最低1,056円（片道税込み）です。
損失限定取引（スマートCX）は通常の商品先物取引とは異なり、最低取引単位（1枚）当り最高6,270円、最低3,300円（片道税込み）が必要となります。

（2021年1月18日現在）